施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
1 (1) 啓 発及び知 識の普及		①ホームページに よる情報提供	ホームページによる情報提供		①ホームページによる情報提供
1 (1) 啓 発及び知 識の普及		②講演会の開催	アレルギー疾患対策講演会(全 1 回) (3 月開催予定)		②講演会の開催
1 (1) 啓 発及び知 識の普及		出前講座	〇出前講座「ダニとアレルゲン対策」 (対象:県民)・実施 O 回		出前講座
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	食品対策	加工食品のアレル ゲン検査	加工食品20品目(複合加工品、魚介類 及びその加工品及び肉類及びその加工 品等)について、卵アレルゲンの検査 を実施した。検査結果はいずれも陰性 であった。		加工食品のアレルゲン検査
1 (2) ア レルデン 等をを する の 取組 み	花粉対策	①ヒノキ林の雄花 着花量調査	①小田原市久野のヒノキ林の雄花量調査、スギ採種園(2箇所)、ヒノキ採種園の雄花量着花調査を実施		①ヒノキ林の雄花着花量調査
1 (2) ア レルゲシ 等を軽減 するた組み	花粉対策	②スギ・ヒノキの 花粉飛散量の調査 と県民への情報提 供	②所内スギ・ヒノキ林の花粉飛散量調査を実施し、HPで公開		②スギ・ヒノキの花粉飛散量の調査と 県民への情報提供
1 (2) ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	粉 対	③花粉の少ないス ギの着花促進と林 業用種子の安定確 保	③小花粉及び無花粉スギ、花粉の少な いヒノキの種子生産を実施		③花粉の少ないスギの着花促進と林業 用種子の安定確保

施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	花粉対策	④少花粉スギ・ヒ ノキ及び無花粉ス ギの優良品種検証	④無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験 を実施		④少花粉スギ・ヒノキ及び無花粉スギ の優良品種検証
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	花粉対策	①スギ・ヒノキの 着花量調査	①県内スギ・ヒノキ林の着花量調査を 行い、結果を記者発表 ・(12/21)令和6年春のスギ・ヒノキ花 粉飛散量はスギ「例年並み」、ヒノキ 「やや多い」		①スギ・ヒノキの着花量調査
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	花粉対策	花粉症対策品種の 円滑な生産支援事 業(ヒノキ)	・花粉症対策ヒノキのカメムシ防除対 策 ・開花フェノリジー調査		②ヒノキの花粉飛散量の調査予測手法 の検討
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	粉粉	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査を行う		無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するス ギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量 等の調査
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	花粉対策	雄性不稔無花粉ヒ ノキの選抜	雄性不稔となる無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験、交配試験を実施	ア昇は一般武駅研究貨へ移行	雄性不稔無花粉ヒノキの選抜 (R5より一般試験研究費へ移行、一般 試験研究費④へ、削除)
1 (2) ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	花粉対策		成長が早く炭素固定能力の高い無花粉 スギ選抜・増殖		成長が早く炭素固定能力の高い無花粉 スギ選抜・増殖
1 (2) ア レルゲン 等を軽減 するれ の取組み	粉 対	県有林において、 花粉発生源となる スギ・ヒノキの伐 倒・搬出等及び花 粉症対策苗木の植 栽	○スギ、ヒノキ林の伐採、搬出、植栽 等 ・1. 2ha		県有林において、花粉発生源となるス ギ・ヒノキの伐倒・搬出等及び花粉症 対策苗木の植栽

施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
1 (2) ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	品		食品事業者に対するアレルギー表示に 関する相談・指導等		食品事業者に対するアレルギー表示に 関する相談・指導等
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	気 環 境	自動車からの窒素 酸化物及び粒子第 物質の排出量算点 調査及び交差点近 傍における大気汚 染状況の簡易測定	・自動車からの窒素酸化物及び粒子状 物質の排出量算定調査及び交差点近傍 における大気汚染状況の簡易測定		自動車からの窒素酸化物及び粒子状物 質の排出量算定調査及び交差点近傍に おける大気汚染状況の簡易測定
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	環境対	・ディーゼル規制 に係る検査・指 導、制度周知等 ・自動車NOx・PM 総量削減計画の進 行管理	・ディーゼル規制に係る検査・指導、 制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管 理		・ディーゼル規制に係る検査・指導、 制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管 理
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	大気環境対策		ディーゼル規制に係るビデオ調査委託		ディーゼル規制に係るビデオ調査委託
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	気	大気汚染物質を常 時監視するため、 更新計画に基づ き、大気汚染監視 用機器及び大気環 境測定局舎の更新	更新実績 ・光化学オキシダント計2台 ・浮遊粒子状物質自動測定機 1台		大気汚染物質を常時監視するため、更 新計画に基づき、大気汚染監視用機器 及び大気環境測定局舎の更新
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み			大気汚染監視用機器及び大気環境測定 局舎の保守管理委託、修繕等		大気汚染監視用機器及び大気環境測定 局舎の保守管理委託、修繕等
1 (2)ア レルゲン 等を軽が するため の取組み	気 環 境	微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置	微小粒子状物質の発生源解析や生成機 構の解明に向けた成分分析調査委託、 分析機器のリース設置		微小粒子状物質の発生源解析や生成機 構の解明に向けた成分分析調査委託、 分析機器のリース設置

施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
1 (2)ア レルゲン 等を軽減 するため の取組み	大気環境対策	大気汚染物質を常 時監視する監視用 機器及び大気環境 測定局舎の更新	更新実績 ・窒素酸化物計1台 ・光化学オキシダント自動測定器 8台 ・風向風速計 3台 ・コンテナ 1台		大気汚染物質を常時監視する監視用機 器及び大気環境測定局舎の更新
1 (3)生 活スタイ ル改善の ための取 組		①卒煙(禁煙)サポート (セミナー3回予定) その他に相談、 教室等を実施	かながわ卒煙塾開催 5回(見込み) 各保健福祉事務所における相談等	なし	卒煙サポートセミナー開催 1回(予定) 事業所や健康保険組合等における人事 労務、労働安全衛生、健康づくりの担 当者 県や市町村などにおけるたばこ対策の 担当者を対象に、卒煙支援や喫煙防止 教育に必要な面接技法の知識の習得、 グループワーク等を行う。
1 (3) 生 活スタイ ル改善の ための取 組			受動喫煙防止に係る法及び条例の周知 徹底 通報対応 キャンペーン実施	なし	受動喫煙の防止 事業者指導等
1 (3)生 活スタイ ル改善の ための取 組		若年層の喫煙防止 対策	○児童、中・高・大学生向け喫煙防止教育リーフレットの配布○高校への喫煙防止教育の講師派遣○高校生向け喫煙防止教育動画の作成	なし	○児童、中・高・大学生向け喫煙防止 教育リーフレットの配布 ○高校への喫煙防止教育の講師派遣
1 (3)生 活スタイ ル改善の ための取 組		ストレスチェック ホームページサイ ト・スマートフォ ンアプリ「こころ ナビかながわ」	令和6年度アクセス件数:56,366件	変更なし	若年層が気軽に行えるストレスチェックサイトをリニューアルすることで、アクセス数を増やし、早期に自身の悩みやストレスに気づき、適切な相談窓口の情報を得られるようして自殺の予防を図る。
2 (1) 医療を提供する体制の整備		「神奈川県アレル ギー疾患対策推進 協議会」における 対策の検討(全 1 回)	「神奈川県アレルギー疾患対策推進協 議会」における対策の検討(全 1 回)		「神奈川県アレルギー疾患対策推進協 議会」における対策の検討(全 1 回)
2 (1) 医 療を提供 する体制 の整備		県アレルギー疾患 診療所の一覧の公 開	アレルギー疾患の症状ごとに受診可能な診療所一覧をHPにて公開(令和5年度調査実施)		HPにて公開。

施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
2 (2) 医 師・医療 従事者の 育成		実施に向けた協議 アレルギー疾患に 対する診療ガイド ライン、最新知識	アレルギー疾患に対する診療ガイドラ イン、最新知識等の普及や病診連携の		医師・医療従事者向け研修
3 (1) 患 者を支援 する者の 人材育成		①食物アレル ギー・緊急時対応 研修の実施(全 4 回)	食物アレルギー・緊急時対応研修会 (全4回)		①食物アレルギー・緊急時対応研修会 の実施(全 4 回)
3 (1) 患 者を支援 する者 人材育成		②アレルギー疾患 対策に係る関係職 員研修の実施(全 2回) ・アレルギーの知 識と災害時の備え と対応	アレルギー疾患患者等の支援者研修会(全2回)		②アレルギー疾患患者等の支援者研修 会の実施(全2回)
3 (1) 患 者を支 する者 人材育成		③学校等向け相談 会 教員、保育士対の相談の相談に がらの拠点病院的 でからよる助言 地による助言	③学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、 拠点病院医師等からの医学的見地によ る助言 (4月~2月受付)		③学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、 拠点病院医師等からの医学的見地によ る助言
3 (2) 患 者に関わ る者の人 材育成		食育・アレルギー 対応研修(保育エ キスパート等研修 全8分野のうちの 1つ)(右の事業 費は全8分野分)	食育・アレルギー対応研修 ・全9回 修了者787人		食育・アレルギー対応研修(保育エキスパート等研修全8分野のうちの1つ)(右の事業費は全8分野分)・概ね令和6年度と同規模で実施予定。
1 (1)啓 発及び知 識の普及		保育園等における 食物アレルギー事 故発生防止事業	ボランタリー活動推進基金21による、NPO法人との協働事業。保育所や幼稚園等に通う就学前の園児に、食物アレルギーの学びの機会となる教材(紙芝居)を制作し、配付する。 令和6年度は、保育所・認定こども園・幼稚園からモニター園を計100園選定し、分和5年度から改良された完成版を送付。実際に使用していただいた後、アンケートにて感想をフィードバックしていただく。		6年度のアンケート結果を基に、教材 を改良し、食物アレルギーの正しい理 解と協力が得られる啓発教材を製作す る。
3 (1) 患 者を支援 する者の 人材育成		食物アレルギー・ 緊急時対応研修会	(研修)食物アレルギー・緊急時対応研修会(対象:幼・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員学校保健関係者等)・参加者:19人		食物アレルギー・緊急時対応研修会

施策	対策	令和6年度事業	令和6年度実績	令和6年度当初事業内容 からの変更や中止等	令和7年度事業計画(予定含む)
3 (1) 患 者を支援 する者の 人材育成		新採用養護教諭研 修講座	(研修)疾病のある児童・生徒の対応・参加者:21名		新採用養護教諭研修
3 (1) 患 者を者の 人材育成		①新採用学校栄養 職員研修講座	(研修)学校給食におけるアレルギー対応 ・参加者13人		新採用学校栄養職員研修講座
3 (1) 患 者を者の 人材育成		②学校栄養職員経 験者研修講座	(研修)食物アレルギーの対応について・参加者 ①43人②52人 ※①は5・10・15・25年経験者、 ②は新採用・2・5・10年経験者が受講		学校栄養職員経験者研修講座
3 (1) 患 者を者の 人材育成		校内研修用エピペ ントレーナー等貸 出	校内研修用エピペントレーナー等貸出 ・貸出先数39、貸出本数733本	変更なし	校内研修用エピペントレーナー等貸出
3 (1) 患 者を者の 人材育成		食物アレルギー・ 緊急時対応マニュ アル作成及びホー ムページ掲載	学校における食物アレルギーへの対応ページに、「食物アレルギー・緊急時対応マニュアル」、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)令和元年度改訂」等の掲載	変更なし	ホームページ掲載
3(2)連 携協力体 制・相談 窓口の案 内		ホームページによ る相談窓口の情報 提供	患者支援に関わるNPO法人HPリンクを新たに作成		ホームページによる相談窓口、患者団 体の情報提供
3 (3) 災 害時 の 対 応			令和4年12月に「避難所マニュアル策 定指針」を修正し、アレルギー対策に 関する内容を充実		国の動き等を踏まえ、必要に応じて 「避難所マニュアル策定指針」を修正